

経営者・幹部の皆様へ：2015年4月の法改正に向けた国の動きは既に始まっています。それらも含めた最新情報をセミナーでお伝えしますので、先延ばしにせず、是非、情報収集にお越し下さい。

【重要】介護経営セミナー開催の件



介護経営総合研究所

いつもお世話になっております。本日は、介護事業を営む経営者様に大切なお知らせがあります。それは、激変する介護業界のこれからについてです。

激震が走った2012年の法改正から早や1年が経ちました。しかし、介護業界の本格的な構造改革は正にこれからだということは、皆様も十分にお分かりかと思えます。

社会保障・税一体改革と消費増税の推進。予防事業の将来図。高齢者住宅や在宅サービスのあるべき方向性。労働者人口の減少とキャリアパス。介護保険財政の危うさと介護報酬改定の今後。大きく変貌する利用者ニーズと、制度ビジネスとしての行政ニーズのギャップへの対応策 etc。皆様はそれらの変化や情報をタイムリーにキャッチし、自社の経営にうまく活用出来ていらっしゃいますでしょうか？

はじめまして、私、CB-TAG（介護経営総合研究所）代表の原田 匡と申します。皆様と同様、介護事業所（デイサービス）を経営すると共に、業界活性化のため、介護事業経営者様に役立つ情報やノウハウ・ツールを開発・提供している者です。

私は昨年だけで年間200回以上の介護経営セミナーを全国各地で開催してきました。述べ6,000社以上の経営者と触れ合う中、また、同じく介護経営者の立場としても、業界の実態（＝経営者自らが現場のマネジメントからなかなか離れることが出来ない状況下、国の考える方向性や戦略を理解する機会や時間をつくれず、将来に対して漠然とした不安を抱えたままでいる）については、誰よりも理解しているつもりです。多くの介護事業経営者の将来に対する不安や悩みは、大別すると次の3つに集約されていました。

- ✓ 今後、国が何をどうしているかが明確に理解できておらず、自社の経営の先行きに不安を感じている。
- ✓ 自分が取り組んでいるサービスはこれから生き残っていけるのだろうか？ (or 今後、どんなサービスが求められるのか？)
- ✓ 介護報酬の上昇に期待が持てない中、どうすれば利益確保や社員の待遇改善・雇用確保を実現していけるのだろうか？

そんな中、コンサルタントでもある私が皆様の代わりに外部環境の変化をしっかりと分析し、分かりやすく解説出来れば、皆様の上記のような不安を解消できるのでは？と考え、先月中旬にテストセミナーを開催したところ、大変多くの方々に高評価をいただくことが出来ました。そこで、最新情報を加えた形で是非、北海道の皆様にも本内容をお伝えしたいと考え、私のパートナーで、札幌市内で社会保険労務士事務所を経営されているよしだ労務管理事務所 吉田泰彦先生と共に、来たる来月6月10日（月）に札幌市内でセミナーを企画した次第です。参考までに、当日、皆様にお伝えする内容を幾つかご紹介すると下記の通りです。

セミナー概要(先着30名まで！)

日時：2013年6月10日（月）
13時30分～16時45分（開場13時～）

演題：「2025年を見据えた勝ち組介護経営戦略と成功のキーワード」

会場：道特会館 6階 中会議室
（札幌市中央区北2条西2丁目26番）

講師：第一部 原田 匡
第二部 吉田 泰彦
※プロフィールは左記参照

費用：3,150円（税込）／名

講師紹介

原田 匡（<http://www.haradatadashi.com>）
CB-TAG（介護経営総合研究所）代表。
1970年生まれ。京都大学法学部卒業。
介護特化型コンサルタントとして全国各地で介護経営者向けのセミナーを年間200回以上展開するなど（2012年実績）、介護事業者の経営改善に有益な情報を発信し続けている。

吉田 泰彦（<http://www.yoshida-kaigo.biz>）
よしだ労務管理事務所 代表。
介護業界に特化した社会保険労務士。経営者の立場から職員の雇用環境、労務管理等安心して事業運営できる体制づくりをご提案する。就業規則の見直し、作成等を主業務として顧問先多数。

開催日まで約1ヶ月弱と迫っておりますが、参加希望の方は、下記に必要事項を記入の上、**今すぐファックスをご返送**下さい。

送付先 F A X 番号⇒06-6306-6568 (CB-TAG本部事務局宛)

貴社名		参加者名	(役職)	他 名
ご住所				
TEL		FAX		

今後、このような情報が不要な場合は、お手数ですが貴社名をご記入いただき、ご返信下さい。 問合せ先：CB-TAG本部（セミナー主催団体） 06-6306-6567（電話）